

ネコギギ保全シンポジウム

～ネコギギの保護をとおして ふるさとの未来へつなぐ～

日時：令和5年10月29日（日）13：00～16：45 受付12：30～

場所：いなべ市藤原文化センター 2階市民ホール・市民ホール前広場

主催：いなべ市・いなべ市教育委員会

後援：文化庁・三重県・三重県教育委員会

プログラム

12：30～ 受付

13：00～13：50 ポスター発表（参加団体とテーマは裏面） <市民ホール前広場>

14：00 主催者あいさつおよび受賞報告 <市民ホール>

14：10～14：20 野生生物功労者表彰 環境省自然環境局長賞受賞
十社小学校児童による学習発表「ネコギギが住みやすい川へ」

14：25～15：15 基調講演「ネコギギの自然史と保全への挑戦」 渡辺勝敏（京都大学）

・・・休憩・・・

15：25～16：40 パネル談義「“郷土財”としてのネコギギの保全」
コーディネーター 森 誠一（岐阜協立大学）
パネリスト 江戸謙顕（文化庁）
渡辺勝敏（京都大学）
田代 喬（名古屋大学）
里中知之（元志摩マリンランド）

16：40 十社小学校児童によるメッセージ

16：45 終了予定

※ネコギギ保全シンポジウムのようなすについてはWeb公開を予定しています。
くわしくは後日、いなべ市のホームページでお知らせします。

同時開催

藤原岳自然科学館特別企画展「ネコギギといなべの川にすむ魚たち」
日時：令和5年10月28日（土曜日）～11月26日（日曜日）9：00～17：00
月・火曜日は休館日

会場：いなべ市藤原文化センター1階「みんなの広場」および常設展示

※本日のポスター発表のパネルは11月1日から企画展の水槽前に展示します。

基調講演・パネル談議 登壇者の紹介

江戸謙顕（文化庁）

2006年から文化財調査官として員弁川水系天然記念物ネコギギ保護増殖事業に関わる。専門は動物生態学、保全生物学。現在、文化庁文化財調査官。

森 誠一（岐阜協立大学）

2006年から員弁川水系天然記念物ネコギギ保護増殖事業指導委員会委員長。専門は動物生態学、環境保全学、社会行動学。

渡辺勝敏（京都大学）

2006年から員弁川水系天然記念物ネコギギ保護増殖事業指導委員会委員。専門は淡水魚の生態学、進化学、保全生物学。

田代 喬（名古屋大学）

2006年から員弁川水系天然記念物ネコギギ保護増殖事業指導委員会委員。専門は河川工学、応用生態工学、流域保全学、ライフライン水防災。

里中知之（元志摩マリンランド）

2012年から員弁川水系天然記念物ネコギギ保護増殖事業指導委員会委員。現在、地域活性化起業人としていなべ市でネコギギ飼育に携わる。

ネコギギ保全シンポジウム ポスター発表タイトル一覧

- ①いなべ市立十社小学校
「ネコギギが住める故郷を目指して」
- ②三重県立水産高等学校
「～国の天然記念物ネコギギ～ 種の保存・繁殖への取り組み」
- ③滋賀県立琵琶湖博物館
「琵琶湖博物館におけるネコギギ保全事業」
- ④国土交通省 中部地方整備局 設楽ダム工事事務所
「ネコギギ保全のための環境改善の取り組み」
- ⑤三重県桑名建設事務所
「災害復旧事業におけるネコギギへの配慮について」
- ⑥三重県教育委員会
「天然記念物ネコギギ保護管理指針が三重県内の自然保護に寄与したこと
～ネコギギ保全から伊勢湾周辺地域の河川環境保全へ～」
- ⑦鈴鹿高等学校自然科学部・鈴鹿中等教育学校科学部
「鈴鹿川水系におけるネコギギ保全」
- ⑧名古屋市東山動植物園
「名古屋市東山動植物園におけるネコギギの域外保全の取り組み」
- ⑨碧南海浜水族館
「碧南海浜水族館の取り組み紹介」
- ⑩豊川市赤塚山公園
「赤塚山公園におけるネコギギの飼育下繁殖について」
- ⑪みのかも文化の森・美濃加茂市民ミュージアム
「岐阜県美濃加茂市における天然記念物・ネコギギの保全について」